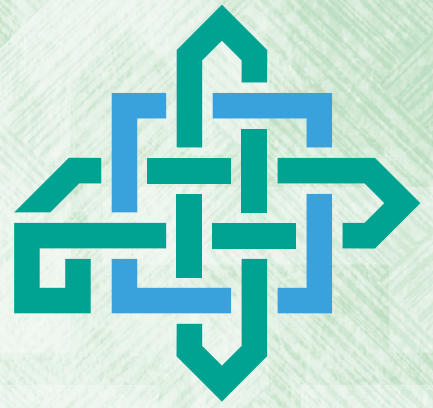


連携の絆を深め、輝く明日へ

ニュースレポート 中央会

NEWS REPORT CHUOKAI



Topics

- 02 令和8年度 通常総会開催報告
- 07 道内で広がる特定地域づくり事業協同組合
- 08 業界こぼれ話 番外編
八百屋さん SE が語る IT の話
PC の話特別編
AI について その3

No. 844
2026



北海道中小企業団体中央会



7月20日は中小企業の日

Contents

- 01 令和8年度 中小企業団体全道大会のお知らせ／
第78回 中小企業団体全国大会 in 熊本 オリジナルツアーのご案内
- 02 令和8年度 通常総会開催報告
- 05 令和8年度 北海道中小企業青年中央会 通常総会が開催されました／
全国中小企業組合士協会連合会 令和8年度通常総会・表彰式、
全国中央会 中小企業組合士フォーラム 2026 が開催されました
- 06 日本左官業組合連合会 第89回定時総会北海道ブロック北海道大会が開催され
ました／第76回全国建築板金業者 北海道大会 in 札幌が開催されました
- 07 道内で広がる特定地域づくり事業協同組合
- 08 業界こぼれ話 番外編
八百屋さん SE が語る IT の話 PC の話特別編 AI について その3
～道央青果協同組合 理事長 星田 幸伸 氏
- 10 北海道経済産業局からのお知らせ
- 11 5月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
- 17 中小企業基盤整備機構からのお知らせ

中央会 TOPICS

令和8年度 第1回総合企画委員会を開催しました

5月26日(火)、北海道中小企業会館において、第1回総合企画委員会を、委員7名、事務局10名参加のもと開催しました。

同委員会は、8月5日(水)に開催される「令和8年度中小企業団体全道大会」に提出する要望決議案の作成に向けて、5月と7月の2回にわたって実施する会議です。1回目の同会議では、5月14日(木)に行われた支部長会議で取りまとめた内容をベースに、各委員から業界における意見を聴取し、要望事項の整理分類を行いました。

委員長に選任された本会の佐藤安幸副会長の進行の下、事務局から配付資料に基づき、要望事項検討内容について説明があった上で、各委員から要望内容や業界の現況等について意見が述べられました。

意見交換では、「中東情勢の影響により、供給が不安定化している。大手企業には供給される一方、中小企業には十分に行き渡らないという偏在が生じている」、「人材不足が深刻。特に技術系人材の高齢化が進み、技能継承が困難となっている」との声や、「官公需適格組合制度は存在するものの、実際の発注において十分に活用されていない」、「総合評価落札方式やプロポーザル方式のように、技術力や提案内容を評価する制度を希望する」などの意見もあった一方で、「企業間で連携し、地域内で生産・配送を分担する動きも見られる。こうした取り組みは輸送効率化に資する」などといった情報もあり、7月2日(木)の第2回委員会でいう提出議案の取りまとめに向けて、大変有意義な会議となりました。



令和8年度 中小企業団体全道大会のお知らせ

1. 日時 令和8年8月5日(水)午後2時から
2. 場所 ホテル札幌ガーデンパレス 2階「丹頂」
3. プログラム
 - (1)大会 前大会決議に関する要望活動状況報告／総合企画委員会経過報告／提出議案説明／議案採択／決議実行協議
 - (2)表彰 北海道中小企業団体中央会会長表彰
 - (3)記念講演 演題 「地方創生蔵のチカラで世界のグラスに日本酒を！～北海道から全国へ、そして世界へ～」(仮題)
講師 上川大雪酒造株式会社
代表取締役社長 塚原敏夫氏
(小樽商科大学 特認教授)
 - (4)懇親パーティー
4. 大会参加料 6,000円



【講師略歴】 札幌市出身。小樽商科大学卒。

野村證券、外資系金融機関、リクルートエグゼクティブエージェントなどを経て、平成24年に三國清三シェフとレストランを開業。

平成28年には三重県の酒蔵を上川町へ移転新設、上川大雪酒造として開業し「地方創生蔵」のビジネスモデルを確立。その後、帯広市、函館市に酒蔵を新設する。

現在、網走市では大空町を含む包括連携のもと、網走刑務所製の木桶を使った「網走 木桶仕込み」で官民連携の地域活性化を推進し、今年秋には同市天都山展望台・オホーツク流水館隣接地に新蔵を開蔵予定。40数年ぶりとなる網走の地酒復活を牽引するなど、日本酒による地域創生のトップランナー。

第78回 中小企業団体全国大会 in 熊本

オリジナルツアー 令和8年11月18日(水)～20日(金)

旅行代金 233,000円(1名1室)
(1名あたり) 218,000円(2名1室)

●大会：令和8年11月19日(木)

●場所：熊本県熊本市 熊本城ホールメインホール

※行程及び旅行代金(参加人数による)は変更する場合がございます。

日	月日	時間	行程	宿泊地	食事
1	11月18日(水)	8:50 13:25 15:15 16:00 17:05	新千歳空港発(羽田空港経由) 熊本空港着 球磨焼酎ミュージアム 白岳伝承蔵 「球磨焼酎」400年の歴史と人吉・球磨地域の魅力を感じながら、試飲も楽しめる。 青井阿蘇神社 806年(大同元年)創建の神社。現在の社殿は、江戸時代初期に当時の藩主・相良長每(頼房)により造営。 人吉温泉物産館 ホテル ■ホテル内懇親会 18:00～	人吉温泉 清流山水花 あゆの里	朝 - 昼 ○ 夕 ○
2	11月19日(木)	9:45 11:00 12:00 17:00 18:30 20:30	霊巖洞 金峰山の山麓にある洞窟、中には岩戸観音の名で知られる観音像が安置されている。 熊本城 日本三名城の一つ。熊本地震後、段階的に復旧が進み天守閣内部の観覧が可能に。 花畑御殿 城見櫓(昼食) 熊本城の目の前に位置し、その名を示す通りお城を眺める為に造られた「味乃屋敷」。 第78回中小企業団体全国大会(13:30～16:30) 熊本城ホールメインホール ホテル 郷土料理 割烹 火の国(夕食) 落ち着いた空間で過ごす上質な時間と、選りすぐりの素材の滋味を大切に新しい美味しさを創り出す。 ホテル	ダイワロイネット ホテル 熊本銀座通り PREMIER	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
3	11月20日(金)	9:20 10:55 12:30 15:45 20:00	白川水源 環境省の「名水百選」に選ばれている、熊本県を代表する水源池。 阿蘇神社 全国に約500社ある「阿蘇神社」の総本社。 神殿や楼門などの6棟は国重要文化財に指定されている。 douce Nucca(ドゥースヌッカ)(昼食・洋食メイン) 熊本空港発(羽田空港経由) 新千歳空港着		朝 ○ 昼 ○ 夕 -

なお、詳細な案内については、別途後日(8月中を目途)お知らせします。

令和8年度 通常総会開催

～提出議案を全て可決～



6月4日(木)、ホテル札幌ガーデンパレスにおいて、会員組合など721名(委任状出席を含む。)の出席を得て、令和8年度通常総会を開催しました。

総会では、高橋秀樹会長の開会挨拶に続き、来賓の北海道経済産業局 浦田秀行局長、北海道経済部 水口伸生部長から祝辞をいただいた後、佐藤安幸副会長を議長として議案の審議が行われ、令和7年度事業報告、令和8年度事業計画など全ての議案を満場の賛成により原案どおり可決しました。

また、任期満了に伴う役員改選の結果、会長には杉野邦彦氏(新任、江別工業団地協同組合)が選任されるとともに、理事67名、監事3名が選出されました。また理事会において、副会長には戸澤亨氏(再任、北海道菓子卸商業組合)、小林一清氏(再任、北海道火災共済協同組合)、野村佳史氏(再任、北海道ネットワーク運送事業協同組合連合会)、佐藤安幸氏(再任、北海道管工事業協同組合連合会)、小野寺涼一氏(新任、北海道電気工事業工業組合)、熊谷嘉行氏(新任、北海道テントシート工業組合)、岸昌洋氏(新任、北海道印刷工業組合)の7人が、専務理事には木村敏康氏(新任、専従)が選ばれました。(新役員名簿については、P4に掲載)



高橋会長



北海道経済産業局 浦田局長



北海道 水口経済部長



議長 佐藤副会長



選ばれた会長、副会長、専務理事

令和8年度主な新規・拡充事業

I 組織支援事業

○情報提供事業【拡充】

情報発信の迅速化、情報発信力・魅力強化を図るため、令和8年度から毎月発行する会報「ニュースレポート中央会」の完全デジタル化を行い、電子媒体による配信へ移行し、組合等に対して国及び道等の各種施策の紹介や関係法令の改正内容、組合運営の先進事例等の情報を提供する。

○新事業進出・ものづくり商業サービス補助事業(独立行政法人中小企業基盤整備機構受託事業)【新規】

国の令和7年度補正予算で措置された、中小企業等が行う、技術的革新性のある製品・サービスの開発や、既存事業とは異なる新市場・高付加価値事業への進出、海外市場開拓(輸出)に向けた国内の輸出体制強化のために必要な設備投資等に要する経費の一部を補助する「新ものづくり補助金」について、北海道地域事務局として補助金の交付等の業務を行う。

○事業環境変化対応支援事業(全国中央会受託事業及び独自事業)【拡充】

(旧：消費税インボイス制度対応支援事業)

従前からのインボイス制度への対応に加え、物価高騰や人手不足、取引環境の変化や国際経済の変動など、外部環境の変化に対応するため、組合及び組合員を対象に講習会の開催、専門家派遣及び本会職員による巡回を通じた支援を行う。

II 連携強化事業

○商工中金との連携強化による組合支援事業【新規】

近年、会員組合を取り巻く経営環境の変化により、解散や事業承継、事業再生など、専門的支援のニーズが増大している。

これらの課題解決においては、他機関との情報連携や協働体制の構築が不可欠であることから、中小企業専門の金融機関である商工中金との連携強化を図り、研修会や事例共有を通じて実務に活かせる知見の獲得と支援レベルの向上を目的とした研修会を定期的に開催する。

総会終了後には、立食形式で懇親パーティーを開催しました。杉野新会長の挨拶の後、札幌市経済観光局 経営雇用支援担当 庄中将人局長の乾杯の発声により祝宴に入りました。

約100名の参加者が和やかに交歓し合い、商工組合中央金庫札幌支店 福岡仁志支店長の中締めにより盛会のうちに閉会しました。



杉野新会長



札幌市 経済観光局
庄中経営雇用支援担当局長



商工組合中央金庫 札幌支店
福岡支店長

令和8年度通常総会における新会長挨拶(要旨)

平成30年に中央会の常任理事、令和2年から副会長に就任し、皆様とともに中小企業組合の発展のため、努めてまいりました。

この度、中央会の会長を仰せつかることとなりましたが、会長に選任され、改めて責任の重さを感じております。

私ども中小企業を取り巻く環境は、世界情勢の不安や原油・原材料価格の高騰のほか、人手不足等により、依然として厳しい状況が続いております。特に北海道は課題先進地です。

そうした中、中小企業・小規模事業者と、その構成員で組織される中小企業組合への支援を一層、積極的に取り組み、業務推進に努めて参りたい所存でございます。

前任の高橋会長と同様、引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

北海道中小企業団体中央会役員名簿

(令和8年6月4日改選)

会長

新任 杉野 邦彦
(江別工業団地協同組合)

副会長

戸澤 亨
(北海道菓子卸商業組合)
小林 一清
(北海道火災共済協同組合)
野村 佳史
(北海道ネットワーク運送事業協同組合連合会)
佐藤 安幸
(北海道管工事業協同組合連合会)
新任 小野寺 涼一
(北海道電気工事業工業組合)
新任 熊谷 嘉行
(北海道テントシート工業組合)
新任 岸 昌洋
(北海道印刷工業組合)

専務理事

新任 木村 敏康
(専従)

常任理事

青木 昭二
(北海道電機商業組合)
守 和彦
(協同組合札幌総合卸センター)
長沼 昭夫
(北海道菓子工業組合)
三神 司
(北海道電気資材卸業協同組合)
平塚 睦子
(札幌地方自動車車体整備協同組合)
美馬 剛
(石狩新港機械金属工業協同組合)
石川 信之
(北海道税理士協同組合)
高橋 秀典
(北海道青果商業協同組合)
森川 唯志
(北海道紙器段ボール箱工業組合)
島口 義弘
(北海道商店街振興組合連合会)
泉 融和
(札幌中央信用組合)
横井 隆
(北海道自動車整備協同組合連合会)
新任 近藤 英毅
(札幌鉄工団地協同組合)

新任 畠山 則和
(北央信用組合)
新任 岩井 久
(協同組合日専連札幌)
新任 大谷 文彦
(渡島森づくり事業協同組合)
藤田 哲也
(旭川家具工業協同組合)
新任 臼井 呉行
(協同組合日専連とかち)
新任 柿田 英樹
(釧路和商協同組合)
新任 加藤 雄市
(北見管工事事業協同組合)
江良 貴志
(室蘭自動車整備協同組合)
新川 勝久
(岩見沢管工事業協同組合)
今村 光壹
(協同組合稚内とみおか商店会)
岩城 直人
(小樽地方電気工事協同組合)

理事

佐々木 剛
(北海道製麺協同組合)
成田 眞一
(北海道生コンクリート工業組合)
富岡 正幸
(北海道砂利工業組合)
梅本 成利
(協同組合石狩新港卸センター)
福田 年勝
(札幌発寒工業団地協同組合)
長谷川 将志
(札幌左官工事業協同組合)
河辺 善一
(北海道石油商業組合)
岡田 裕幹
(北海道水産物加工協同組合連合会)
箱石 文祥
(北海道食糧事業協同組合)
三津橋 央
(北海道木材産業協同組合連合会)
大村 直幸
(北海道二輪車商業協同組合)
新任 佐藤 幸治
(情報創造事業協同組合)
新任 大和 友幸
(札幌塗装工業協同組合)
新任 藤野 徹弥
(北海道砕石協同組合連合会)

河村 祥史
(函館地方自動車整備事業協同組合)

新任 長谷 聡
(函館特産食品工業協同組合)

新任 陰山 琢司
(道南機械造船工業協同組合)

佐々木 通彦
(旭川工業団地協同組合)

美浪 利光
(旭川地方左官工業協同組合)

前田 昌己
(協同組合日専連旭川)

梶原 雅仁
(豆の国十勝協同組合)

石原 英樹
(帯広地方自動車事業協同組合)

新任 坂口 琴美
(北の起業広場協同組合)

藤原 悦朗
(根室ガス事業協同組合)

新任 山原 活志
(釧路電気工事業協同組合)

新任 中橋 孝章
(北見木工協同組合)

新任 西川 伸一
(網走中央商店街振興組合)

野村 信一
(協同組合日専連パシフィック)

石田 佳久
(輪西商店街振興組合)

伊藤 智徳
(空知商工信用組合)

高瀬 優
(岩見沢土木事業協同組合)

貝森 好文
(稚内機械メンテナンス協同組合)

新任 美田 和夫
(宗谷地方骨材商工業協同組合)

栗原 康
(小樽蒲鉾工業協同組合)

岡田 和也
(北海道中小企業青年中央会)

監事

前田 清貴
(南北海道たばこ販売協同組合)

齋藤 一史
(恵庭まちづくり協同組合)

新任 佐藤 泰光
(札幌手稲工業団地協同組合)

令和8年度 北海道中小企業青年中央会 通常総会が開催されました

6月8日(月)、ホテルノースシティにおいて、北海道中小企業青年中央会(道青中)(岡田和也会長、会員50青年部)の令和8年度通常総会、第1回青年部講習会および交流懇談会が開催されました。

岡田会長の開会挨拶後、議案審議に入り、令和7年度事業報告・収支決算、令和8年度事業計画・収支予算など提出された全議案が満場一致で承認されました。任期満了に伴う役員改選の結果、会長として岡田和也氏(再任、札幌電気工事業協同組合青年部)、副会長として西松翔太氏(再任、札幌市管工事業協同組合青年部)及び加藤健太氏(新任、協同組合日専連旭川青年会)の3氏が就任しました。

続く講習会では、テーマ名「経営力向上のための助成金及び補助金の活用について」と題し、BizHR 越川事務所 中小企業診断士 社会保険労務士の越川大輔氏による講習が行われました。補助金・助成金を最大限に有効活用するためには、的確な現状分析に基づく事業計画の策定が最も重要との越川氏の説明に多くの会員が熱心に耳を傾けていました。

講習会終了後の交流懇談会では、当会の牧村連携支援部長による乾杯の挨拶を皮切りに参加者同士の親睦を深めました。ビンゴ大会では終始笑顔と歓声があふれ、最後は西松翔太副会長による中締め挨拶をもって、盛会のうちに幕を閉じました。



退任する野口前副会長に
記念品を贈呈

全国中小企業組合士協会連合会 令和8年度通常総会・表彰式、 全国中央会 中小企業組合士フォーラム2026が開催されました

6月12日(金)、帝国ホテル大阪(大阪府)において、全国中小企業組合士協会連合会 令和8年度通常総会・表彰式及び全国中央会が主催の中小企業組合士フォーラム2026が開催されました。

北海道中小企業組合士会からは、村田京華会長ほか5名が出席しました。総会では、令和7年度事業報告、令和8年度事業計画をはじめとする全ての議案が満場の賛成により原案どおり可決されました。次に行われた表彰式においては、北海道組合士会から、荻原京子副会長(厚岸木材工業協同組合 代表理事)が「協会運営功労者」を、伊藤喜彦副会長(協同組合日専連旭川 専務理事)、加藤未来氏(札幌団地倉庫事業協同組合 係長)、黒松有紀氏(北海道医師協同組合 事務局長)の3名が「優良組合士」を受彰し、荻原副会長が受彰者を代表して謝辞を述べました。

組合士フォーラムの第1部では、吉本興業ホールディングス 元会長で、一般社団法人 mother ha.ha 代表理事、asyouare 株式会社 代表取締役の大崎 洋氏が「WARAI NI NEGAI WOO(笑いに願いを)」をテーマに講演を行い、第2部では、協同組合関西ファッション連合 事業部長 大西 洋市氏が「業界での人材確保に関する組合の取組について」と題し組合士の活躍事例発表を行いました。終了後には懇親会も開催され、組合士同士の情報交換や交流を深め、盛会のうちに終了しました。



協会運営功労者表彰者



謝辞を述べる荻原副会長



優良組合士表彰者

日本左官業組合連合会 第 89 回定時総会 北海道ブロック北海道大会が開催されました

5月22日(金)、京王プラザホテル札幌において、「一般社団法人日本左官業組合連合会 第89回定時総会北海道ブロック北海道大会」が開催され、全国の左官業界関係者が一堂に会しました。

同会合は、日本左官業組合連合会が主催し、北海道左官業組合連合会(中屋敷剛会長、組合員198名)が主管。当日は、総会に先立ち、関連企業による展示会や講習会が開催されました。

定時総会では、中屋敷剛会長が開催地を代表して挨拶し、先行きが不透明な社会情勢や中東情勢の緊迫化などに触れながら、「このような時代だからこそ、同じ悩みや課題を抱える仲間として一致団結し、未来に向けて行動していくことが大切」と述べました。

続いて、来賓として出席した左官業振興議員連盟会長の石破茂衆議院議員などが祝辞を述べられた後、令和7年度事業報告・収支決算、令和8年度事業計画・収支予算などの議案について審議が行われました。また、任期満了に伴う役員改選では、阿嶋一浩副会長(東京都左官組合連合会会長)が新会長に選出されました。

このほか、左官業の認知向上や組合組織の強化、若手人材の育成に取り組んだ個人・団体に対する表彰及び活動報告が行われ、北海道左官業組合連合会が取り組んだ、外国人技能実習生の育成を目的とした「外国人技能実習生向け訓練校短期課程の新設」が最優秀賞を受賞し、業界の担い手確保と人材育成に向けた先進的な取組として高く評価されました。

全国から集まった参加者は、業界を取り巻く課題や今後の方向性について認識を共有するとともに、左官業のさらなる発展と技術の継承に向けて交流を深めました。



第76回全国建築板金業者 北海道大会 in 札幌が開催されました

5月28日(木)、札幌市のつどーむにおいて、「第76回全国建築板金業者北海道大会 in 札幌」が開催され、「変化と挑戦 未来へ掲げる建築板金の誇り—全板連設立60周年—」を総合テーマに、全国各地から建築板金業者や関係者約2,800人が参加しました。

大会は、全日本板金工業組合連合会(全板連)と一般社団法人日本建築板金協会(日板協)が主催で、北海道板金工業組合(道板工)(川島 隆司理事長、組合員379名)が運営を担当しました。

会場では、式典に先立ち建築板金資材機械工具展示会も開催され、各メーカーや関連企業による最新製品・技術の展示に、多くの来場者が足を止めてブース担当者の説明に耳を傾けていました。

式典では、冒頭、道板工の川島理事長が「逆境の時代だからこそ、本大会を通じて、我々が培ってきた絆をより強固にしたい」と歓迎の挨拶を述べた後、全板連の野溝年成理事長が「伝統技術を守りながら新たな技術も積極的に取り入れ、若い世代へ技能を継承していくことが重要」と挨拶し、業界一丸となった変化と挑戦を呼びかけました。

また、来賓として建築板金業振興議員連盟会長の石破茂衆議院議員や鈴木直道北海道知事らが出席し、業界が地域経済やインフラ維持に果たす役割への期待を込めた祝辞が述べられました。

このほか、3月に静岡県で開催された第48回全国建築板金競技大会の表彰も行われ、優秀な技能者や業界発展に貢献した関係者へ表彰状や感謝状が贈られました。

最後に、人材育成や災害復興への協力を盛り込んだ5項目の「大会宣言」を採択。全国の仲間が絆を深め、誇りと技術を次世代へつなぐ決意を新たにしました。



道内で広がる特定地域づくり事業協同組合

～人口急減地域での地域産業の担い手を確保する制度～

特定地域づくり事業協同組合制度は、地域人口の急減に直面している地域において、農林水産業、商工業等の地域産業の担い手を確保するための特定地域づくり事業を行う事業協同組合(都道府県知事が認定)に対して国などが財政的、制度的な支援を行う制度です。当会では、関係機関と連携し、制度に関する情報提供や普及促進、組合設立に対する支援、各種の申請・届出書類作成等の支援、組合設立後のフォローアップと組合運営への支援などを行っています。

特定地域づくり事業協同組合制度の概要

地域人口の急減に直面している地域において、農林水産業、商工業等の地域産業の担い手を確保する必要があるが、特定地域づくり事業協同組合が域内外の若者等を雇用し、就業の機会を提供すること等により、地域づくり人材を育成するとともに地域社会の維持・地域経済の活性化を図る

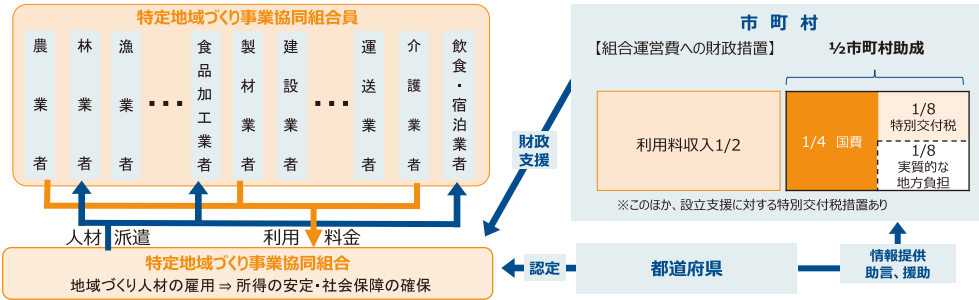
事業背景

- 人口急減地域において
- ・事業者単位で見ると年間を通じた仕事がない
 - ・安定的な雇用環境、一定の給与水準を確保できない
- ⇒人口流出の要因、UITタンの障害

取組内容

- ・地域の仕事を組み合わせて年間を通じた仕事を創出
- ・組合で職員を雇用し事業者に派遣(安定的な雇用環境、一定の給与水準を確保)
- ⇒地域の担い手を確保

- 対象 人口規模や密度・事業所数等に照らし、人材確保に特に支援が必要な地区として知事が判断 ※過疎地域に限られない
- 認定手続 事業協同組合の申請に基づき、都道府県知事が認定(10年更新制)
- 特別措置 労働者派遣法に基づく労働者派遣事業(無期雇用職員に限る)を届出で実施可能 ※派遣は建設業を除く(建設業は在籍型出向が可能)
- その他 令和7年3月に改正法が成立し、組合員以外への派遣規制を緩和(員内利用の20%まで→市町村への派遣に限り、50%まで)



道内の特定地域づくり事業協同組合の状況

※事業計画書等に基づき記載しており、派遣職員数や派遣業務内容等について、変更となる可能性があります。(令和8年6月末時点)

組合名	初山別業協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和4年1月14日 / 令和4年3月14日
事業開始	令和4年4月
組合員/派遣職員	10人 / 1人
派遣業務内容	ゴミ収集業務、キャンプ場管理・草刈り業務、除雪業務、塗装・板金作業、軽作業業務、福祉事業乗降補助業務、浄化センター管理業務、ホタテ稚貝出荷作業等、農作業業務、サービス業
組合事務局	事務局長1名

組合名	北竜ひまわり地域づくり協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和8年1月28日 / 令和8年3月18日
事業開始	令和8年4月
組合員/派遣職員	5人 / 1人(予定)
派遣業務内容	農業、施設管理業務、除雪業務、ホテル等業務、保育補助
組合事務局	事務局長1名

組合名	浜益特定地域づくり事業協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和4年3月25日 / 令和4年4月25日
事業開始	令和4年5月
組合員/派遣職員	9人 / 4人
派遣業務内容	漁労作業・水産養殖作業、農作業、養畜業、飲食業務、サービス業
組合事務局	事務局長1名、事務員1名

組合名	ニセコ移住ワーク協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和7年6月27日 / 令和7年7月10日
事業開始	令和7年10月
組合員/派遣職員	4人 / 2人
派遣業務内容	飲食店業務、飲食料点小売業務、宿泊業務、酒類製造業務
組合事務局	事務局長1名



組合名	中頓別町特定地域づくり事業協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和3年11月26日 / 令和4年2月22日
事業開始	令和4年4月
組合員/派遣職員	13人 / 2人
派遣業務内容	コテージ清掃・管理、牛乳製造、決算関連事務、道路パトロール、エアコン清掃・除雪、厨房清掃・配膳、製本等業務、牧場業務(搾乳)カフェ接客、薪製造
組合事務局	事務所は役場内に設置、事務局長1名(町職員が兼職)、事務員2名(町職員が兼職)

組合名	なよろ地域づくり事業協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和4年2月14日 / 令和4年3月14日
事業開始	令和4年4月
組合員/派遣職員	5人 / 3人
派遣業務内容	旅客運送業務(タクシー及びバス)、穀類乾燥施設業務、農作業(生育)
組合事務局	事務局長1名(道北なよろ農業協同組合からの出向)

組合名	下川事業協同組合【既存組合に事業追加】
設立日/認定日	昭和25年2月27日 / 令和3年2月22日
事業開始	令和3年3月
組合員/派遣職員	18人 / 6人
派遣業務内容	食料品小売・販売業務、監視業務、木材・木製品製造生産設備制御、食料品製造
組合事務局	理事1名、職員2名

組合名	わーくる十勝しんとく協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和7年8月8日 / 令和7年9月3日
事業開始	令和7年10月
組合員/派遣職員	8人 / 3人
派遣業務内容	農作業、総合工事業務、木材・木製品製造業務、飲食料品小売業務、その他の小売業務、宿泊業務、農協施設業務
組合事務局	理事1名、事務局員1名

組合名	しりうち地域づくり協同組合【新規設立】
設立日/認定日	令和6年4月1日 / 令和6年4月26日
事業開始	令和6年6月
組合員/派遣職員	25人 / 4人
派遣業務内容	農業、農協施設業務、水産加工業務、除雪業務
組合事務局	事務所は役場内に設置、事務員1名

八百屋さんSEが語るITの話

PCの話特別編 AIについて その3

道央青果協同組合 理事長 星田幸伸 氏

前回「AIについて(その2)」と称しまして、OpenAI 社の ChatGPT とマイクロソフトの Copilot について、AI の種類ごとの特色の違いと、効果的な回答を引き出す方法の一端をお話させていただきました。今回は前号でお話した通り、Google 社の Gemini について、お話ししたいと思います。

Gemini

筆者は通常使う検索エンジンはもっぱら Google を使用しています。その理由として、世界的に見て、「検索エンジン」の性能を主眼に置いて判断した場合、Google の検索ワード(クエリ)の規模やシェアは現在も世界・日本ともにダントツで1位であるからです。

ネット環境において、一般的なワードで検索を行う場合、ブラウザと検索エンジンという2つのツールを用いますが、意外とこの2つの区別があいまいな方が多いです。

一般的にブラウザというのは、PC にインストールされているネットワーク閲覧を行うソフトウェアのことで、Google 社の場合は Chrome、Microsoft であれば Edge と呼ばれるソフトウェアであったりしますが、これらはあくまでもネット回線に接続することを前提に、ネット内情報を表示させたり、ネットに接続せずともパソコン内に保存された写真や PDF の文書データを閲覧することができるものです。

通常、インターネット検索によって、必要な情報を得ようとした場合、これらブラウザだけではネット内検索をすることができず、ブラウザに「検索エンジン」と呼ばれる検索のためのソフトウェアも必要なのです。

ブラウザは正式には「ウェブブラウザ」と呼ばれます。Google Chrome であれば最初から標準で Google 検索エンジンが使えるようになっていますが、もちろん他社の検索エンジンである、Microsoft 社の Bing や Yahoo、楽天などの検索エンジンを使うこともできます。

実は、これら「検索エンジン」は、基本的に各社の所有するネットワークサーバーに蓄積された情報によって、検索結果が大きく変わる特徴があります。この検索エンジンの仕組みとネットワークサーバーに蓄積された情報が各社の特徴を際立たせていて、情報の量からいえば、現在 Google 社がダントツなのです。

検索エンジンと一言で書きましたが、実は検索エンジンには大きく分けて3つの重要な機能が組み込まれているのです。1つ目は、日々24時間休むことなく世界中から情報を集めまくる「クローラ」といわれる情報収集プログラムで、画像、動画、ネット内の新情報や世間の注目情報(いわゆるトレンド)を、自社のネットワークサーバーに蓄積していきます。2つ目は「インデックス」と呼ばれるデータベースを整理するためのプログラムです。クローラが世界の情報を集めて回っても、その情報が整理できていないと実際に検索して情報を表示することはできません。そこで、ユーザーが必要な情報検索を行う場合に速やかに整理して表示される仕組みがインデックスです。3つ目は、「ランキング」と呼ばれる仕組みで、クローラとインデックスが協調して、ネット情報を収集、整理したものを、順位付けする機能です。また、「SEO」と呼ばれる自社ホームページの検索結果を上位にする最適化の手法が企業にとって大切なのですが、これを簡単に



説明しますと、果物を売る「星田青果店」があった場合、「星田青果店」というワード自体は固有名詞のため、同じ名称の青果店がほぼない状態なので検索結果で上位にきやすいですが、「星田青果店」が扱う、メロンやスイカといった商品自体を検索した場合には「星田青果店」のサイトが上位に表示されない可能性が高いです。これでは一般大衆の目に触れる機会がないわけで、果物などの一般名詞で検索したときに、「星田青果店」のサイトを上位に表示させる「仕掛け」が必要で、これが「SEO」になるわけです。



AI 検索がもたらす情報収集の変化

前置きが長くなりましたが、AI の話ではこの検索エンジンの蓄えた情報の「質」と「量」の差がものをいいます。世界シェア 90%ほどに迫る、Google 検索エンジンのネットワークサーバーが AI サーバーに、どのように相関連していくのかを説明したいと思います。

前述のネット検索で、サーバー内情報を構築するにあたり、クローラ、インデックス、ランキングの重要性をお話させていただきましたが、これらは能動的なプログラムに見えて、実は与えられた機能に則って日々、淡々と業務をこなす受動的なプログラムなのです。受動的とは、一定の決められたルールに基づいて動くという意味で、日々変わるネット環境や、世界各国の人々の検索状況をリアルタイムに観察し、表示のアルゴリズムを変える機能は AI の独壇場になるわけです。

Gemini は、Google 検索エンジンの検索窓右横に設置されており、クリックするだけで、一瞬で AI 検索が可能になるほど洗練されており、膨大なネット情報の量と質に応じ、バリエーション(可変的)に AI による回答を変える芸当を、いともたやすく行うことができます。この機能は Google 社のネットワーク環境があるからこそ実現した機能で、他社の AI 機能と違う際立った特徴として、AI を検索エンジンそのものと位置付けており、検索者の IP アドレス(ネットワーク環境の住所のようなもの)を随時収集し、検索者の興味、情報収集の傾向、最近の情報収集の内容をもサーバー内に蓄積し、検索者の欲する情報を先回りして表示させるようになってきております。

つまり、通常の実験で表示されていた各企業や団体のホームページに成り代わって、AI が検索エンジンの最上位に検索したワードから導き出された、「生成 AI による生成ページ」を自動的に作成し、利用者の利便に答えようとするもので、実際、利用者も関連のウェブサイトを確認するまでもなく AI の表示をもって情報収集が事足りるようになってきました。

しかもこの機能には、さらなる特徴があり、AI 検索結果に追加の問い合わせをすることで、AI が能動的に答えてくれるのです。例えば、とある旅行情報を検索し、AI による能動的な情報を表示したとして、AI チャット機能ともいえる、「予算と旅行プランの策定と交通機関ごとの料金と旅行予定日の天候、観光名所の人出予測」といったような複雑な条件予測まで瞬時に叩き出してくれるのです。

もはやここまでくると、いささか気持ち悪いくらいですが、こうした情報検索と相まって利用者の生成履歴までサーバー内に蓄積されることとなります。この辺のプライバシー配慮に関しては今後、新たな指針が出てくるとは思いますが、こうした機能は利用ユーザーの意思で随時設定できるような機能は残してほしいところです。

今回は Google 社の Gemini と呼ばれる生成 AI の機能についてお話させていただきましたが、次号では「AI の話 その 4」としまして、いよいよ AI 活用の実践編に入っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。



北海道経済産業局からのお知らせです

令和8年5月27日時点版

販路開拓等に取り組む皆様へ

令和7年度補正予算

「小規模事業者持続化補助金（通常枠）」

地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援します

【事業目的】

小規模事業者※等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等を支援

※ 従業員数が「商業・サービス業(宿泊業、娯楽業を除く)」の場合5人以下、製造業またはそれ以外の業種の場合20人以下である事業者

【補助上限】

50万円

(特例を活用した場合は最大250万円)

【補助率】

2 / 3

(賃金引上げ特例活用事業者のうち赤字事業者については3 / 4)

【第20回公募スケジュール】

公募要領公開：5月27日（水）

申請受付開始：11月5日（木）

申請受付締切：12月15日（火）

【関連融資制度】

補助対象経費総額

自己負担

持続化補助金
補助率
2 / 3

補助対象経費の資金調達に活用できる無担保・無保証の融資制度

「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」

◎ 限度額：2,000万円

※ 融資のご利用には、一定の要件・審査があります。

例. 最近1年以上同一地区内で事業を行っていること等

詳しくは、お近くの商工会、商工会議所にお問い合わせください。

5月の道内景況

情報連絡員レポート

中東情勢の影響で多くの業種が原料・資材の調達に苦慮。

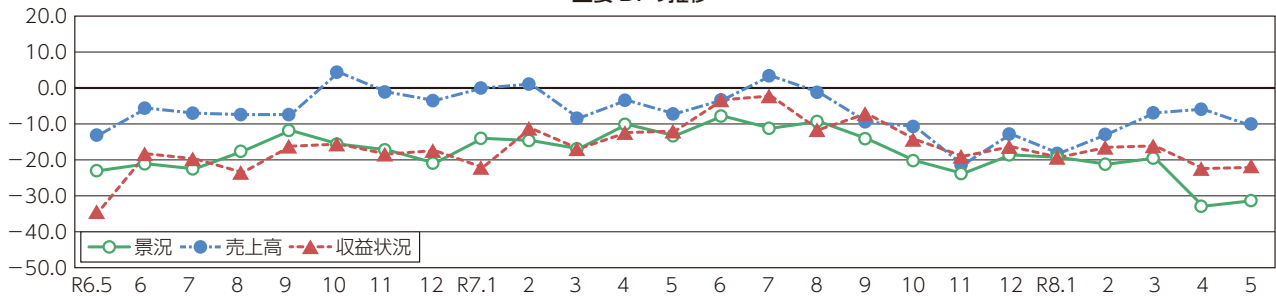
概況

主要DIの推移は、前年同月との比較で、「景況」、「売上高」、「収益状況」のすべてが減少した。

また、4月から5月の推移は、「景況」、「収益状況」については増加し、「売上高」は減少した。

情報連絡員によると、製造業では、様々な業種で原材料や仕入価格等コストが増加しているとのことであり、中でも中東情勢の影響に関する報告が大半を占めた。また、価格転嫁の状況には業種によってばらつきがあるものの、先行きが見えないとの声が上がっている。非製造業では、先月に引き続き、資材等の不足、仕入価格上昇に伴う受注の停滞や、経営への影響を懸念する声が寄せられた。また、求人を行っても人員が確保できないといった人手不足に関する報告が寄せられた。

主要DIの推移



景況天気図 (前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業			天気図の見方
	4月	5月	前月比	4月	5月	前月比	4月	5月	前月比	
業界の景況	△32.9	△31.4	1.5 ↗	△40.0	△35.5	4.5 ↗	△29.1	△29.1	0.0 →	天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気の見方は凡例のとおりです。 (凡例) 30以上 ☀️ 10~29 🌤️ 9~△10 ☁️ △11~△29 🌧️ △30以下 🌧️
売上高	△5.9	△10.5	△4.6 ↘	6.7	△9.7	△16.4 ↘	△12.7	△10.9	1.8 ↗	
収益状況	△22.4	△22.1	0.3 ↗	△20.0	△13.0	7.0 ↗	△23.6	△27.3	△3.7 ↘	
販売価格	28.2	33.7	5.5 ↗	33.3	35.5	2.2 ↗	25.5	32.7	7.2 ↗	
取引条件	△12.9	△16.3	△3.4 ↘	0.0	0.0	0.0 →	△20.0	△25.5	△5.5 ↘	
資金繰り	△4.7	△4.7	0.0 →	△6.7	△9.7	△3.0 ↘	△3.6	△1.8	1.8 ↗	
雇用人員	△15.3	△12.8	2.5 ↗	△10.0	△6.5	3.5 ↗	△18.2	△16.4	1.8 ↗	

製造業

食料品

- 物価高による原価高騰、消費抑制。
- 小売の安売り重視による量目調整(量目の減少)による生産数量の伸び悩み・減少。
- 気候変動等による季節感、トレンドの変化。
- 最低賃金改定による負担増、労働時間制限の「壁」による労働時間の減。
- 北海道産原料の不漁、他魚種の不漁による仕入競争で価格上昇、入手困難。
- 中東情勢による原油高、景気後退のファンダメンタル。
- 副材、梱包資材、手袋など副材・製造備品の入手困難、大幅値上げ、個数制限など。
- 組合員全体に大きな変化はない。網走の沖底漁はすり身原料となるタラ、助宗タラ、ポンタラ等を中心に操業中。
- 帆立については、6月中旬を予定している。(網走)
- すべての原材料(特に包材関係)が3倍くらい値上がりしている。価格転嫁はまだできていないところが多く、特に小規模業者は値上げ分をそのまま価格に転嫁したところ、廃業に追い込まれそうになっていると聞いている(間屋等)。価格の転嫁ができて、消費者の購入意欲が減少する等悪循環を繰り返している。(全道)

味噌・醤油出荷量

(前年対比)

味噌出荷量	道内単月出荷量(令和8年4月)	115.6%
	道内累計出荷量(令和8年1月~4月)	104.5%
	全国累計出荷量(令和8年1月~3月)	105.7%
醤油出荷量	道内単月出荷量(令和8年4月)	98.5%
	道内累計出荷量(令和8年1月~4月)	99.1%
	全国累計出荷量(令和8年1月~3月)	98.3%

- 令和8年4月の単月の道内の出荷量は、味噌については大幅に良かった(収益は良くない)。令和8年1月~4月の道内の累計出荷数でも、4月単月の出荷増のおかげで、味噌は前年よりかなり良かった。醤油は前年より若干悪い。
- 全国では、1月~3月の出荷量は、味噌では相変わらず良く、醤油は引き続き対前年比を割っている。
- イラン情勢によるエネルギー価格の高騰及び石油製品由来の資材のストップを心配している組合員も多い。
- 9月から味噌の価格の値上げを発表した企業も出ている(原料・燃料費・資材・物流費の高騰による)。(全道)
- 道南における水産物の漁獲については、イカを主体とする漁船の燃油高騰のため、漁獲しても採算が取れず、出漁を見合わせている。相変わらず、電気、ガス、資材・原料の調達コストが高い状態で推移しており、先行き不安は変わらない。
- 石油問題に限らず、輸入に頼るのではなく日本国内での自給率を向上させ

て価格安定を図るなどの措置が必要(北海道だけが自給率を上げるのではなく他県も)。(函館)

木材・木製品

- 5月の原木の工場への入荷は各地区で不足感があつたが、4月の国有林の公売で、道南地区を除きある程度解消された感がある。5月は道南を除き出材量が少なかったが、解消しつつある。
- 新年度を迎え、依然として課題となっているのが、道北、道南方面の生産体制の問題であり、生産事業の遅延により出材量の減少、運材車の手配等が整わないなど工場側の苦悩が続いている。本年度の需給に問題が生じる可能性があり、注視している。さらに追い打ちをかけているのが中東問題であり、林業事業体に限らず大きな脅威で、影響を最小限度にとどめる工夫が必要。
- 道内のカラマツ原木に在庫不足感が高まっており、価格もつり上がっている。
- 木質バイオマス原料については順調に集荷されており、価格も高止まりの傾向である。
- 国産スギの原木価格については一部地域で上昇傾向にあり、これに伴って、道南スギの価格も回復の兆しが見えてきた。4m材の採材で販路を開拓したことが結果につながったと評価をしている。
- トドマツ製材市況は、先月に引き続き景気後退等の影響により、新規住宅需要が前月に比べ減少しており、非住宅、土木資材については多少の動きがあるが、価格は弱気配～保合の状況にある。
- カラマツについてはアメリカの日本に対する関税が一旦落ち着き、梱包材の受注が入ってきた工場もあり、ここにきて価格が一気に上がっている。エソ・トドマツは弱気配で推移している。
- 先月に比べ大きなトビツは少ないが、依然として厳しい状況が続いている。
- 木材業界に限らず、設備更新には今までの投資金額の5割増しが当たり前になってきている。したがって、設備更新ができるような単価設定を考えていかなければならない。
- 新規の木材(製品)需要先の開拓が急がれると考える。概ね全ての林産業界は国内向けの建築、土木、産業用(パレット・梱包)に向けての販売となっているが、特に建築向けでは販売先が寡占化していることで価格決定権を失っており、昨今のインフレ下でも木材だけが価格を上げられない状況となっている。
- 建築需要の低迷長期化による、中小工務店の廃業・担い手減少。
- 原木運送業者の人材不足(ベテラン高齢化)による入出荷遅れで、生産活動の遅延・収益低下と輸送コスト高騰。
- 地方企業の人材不足(人員数、技術力)。
- 生産設備老朽化に対する設備維持・更新(機械入手・修繕に要する期間が不透明)。(全道)

- 6月以降の受注量は直近と変わらない見通しであり、上半期は前年同等もしくは微増の受注量で推移する見込み。(十勝)

紙・紙加工品

- 製品価格の値上げは終わりが見えてきたようだ。紙器や段ボールでは、インク・接着剤・フローレン・PPバンド・ストレッチフィルムなどの値上げと欠品の問題はあるものの、他業種に比べるとまだましなかもしれない。フィルム・トレー・袋・ホットメルトなどを扱っている会社は死活問題のようだ。需要として、ユーザーのナフサ不足による生産停止が心配である。
- ナフサ由来の製品の調達に非常に厳しい状態である。価格はもとより、国の現状認識と実態との乖離が心配である。(全道)

窯業・土石製品

- 新幹線工事の現場となっている道南・道央圏の一部を除き、全道的に公共工事の減少や再生骨材の普及により売上は低迷傾向にある。
- 砂利の販売価格は一定程度上昇しているが、燃料費や人件費などのコスト上昇分を賄うには至っておらず、砂利採取事業者の経営は特に厳しい状況。
- 石油及び石油製品の流通に関し、砂利業界では現状で資機材の納品が遅延するなどの影響は確認されていない。
- 軽油引取税の課税免除措置の継続等が必要。(全道)

- 5月の生コン出荷量はおよそ218千m³(前年同月比95.0%)。
- 地域別には、前年同月を上回った分会は27分会中、8分会で前年(増加は12分会)を下回った。前年同月と比較して増加したのは岩手、十勝地方、後志など。一方、減少したのは札幌、北後志、千歳地区などであった。(全道)

- 5月出荷実績数量は前年同月対比136.47%。(苫小牧)

- 出荷数量が前年同月より2割程度増加している。また、4月1日より価格改正しており、収益も好転しているが、燃料や骨材などの原材料価格も高騰しており、今後の状況により変動があると考えられる。(釧路)

鉄鋼・金属

- 自動車向けはやや悪い、上下水道向けは普通、建設機械はやや悪い、建設資材向けは普通、加工機械・ロボットはやや悪い。引き続き製造関連市場は全体的に思わしくない。
- 塗料、シンナー、建築材等に入手難が出ている。(全道)

一般機器

- イラン情勢の緊迫化により、電線(ビニール被膜)などの受注停止が発生、組合事業関係の電気工事の実施だけでなく、組合員企業の省エネ設備等の実施見通しが不明と関係先から連絡あり。原材料によっては納期未定や価格が2倍以上との情報があり、情勢によりさらに値上げが予想される。原材料不足は受注減少につながり、中小企業の製造業には厳しい経営状況になると予想される。
- 短期的には早急な中小企業の景気対策・価格転嫁対策の実行に加え、経済活動に直結する石油製品・石油由来の化学製品の安定供給と関係団体の出荷調整等への監視指導が必要。中長期的には、日本で自給エネルギー構築推進へ踏み込んだ政策と具体的な実行が不可欠と考える。(札幌)
- 中東情勢の影響が大きく、仕入価格の上昇、納期の不確定等、先行きが全

く見えない。特注品については受注が難しい。

- 石油関係についての正確な情報が必要。(全道)

- 受注状況は順調であり、大きな変化はない。
- 直接材料である鋼材(ステンレス等)は供給面では平常通りあり、納入先も先行きには問題はない。副資材等については、現在は平常通りの量は納入されているが、先行きについては不透明との申し出があり、多めに仕入れている。直接材料、副資材などは値上がり激しい。1月に比べ、平均で約40%程度値上がりしている。
- 販売面での転嫁は、タイムラグはあるものの比較的スムーズにできている。ただし、先行きは全く見えない。(旭川)

その他製造業

- 先月から変わらず、シンナー不足による塗料不足は続く。昨今、建物も古くなり、看板点検の依頼が事務局に来ることが多く、築40年以上の建物の場合、看板の老朽化とともに当時の看板業者が不明であることが多い。今後も建物に合わせた看板の老朽化に伴う点検依頼は多くなると想定される。(札幌)
- 例年6月に開催していた展示会を5月に移行し、来場者数の変化があるかと身構えるメーカーもいたが、大幅な来場者数の低下にはならず、気持ちの良い気候の旭川を体感いただけの結果となった。各社今後の商談結果に期待するところである。(旭川)

非製造業

卸売業

- 業種により売上の差が大きい。官庁・企業向け商品は順調だが、一般消費者向け商品は全般的に売上を落としている。
- 石油関連製品の供給不安から仕入価格は上昇し、各社ともアイテムを絞り、極力ロスを抑える等の動きとなっている。
- 利益面でも企業向けは利幅を確保しているが、一般消費者向けは減益傾向。
- 雇用人員は減少との回答が多い。(札幌)
- 先月と変わらない。(全道)
- 令和8年5月の当組合買付高は仲卸、荷受1,428,438千円(税抜)で、4月実績額1,387,710千円(税抜)より40,728千円ほど増加した。ゴールデンウィークにおける休業日が増えたものの、期間中の青果需要が思いのほか強かったと思われる。一方、実需向けの商材は減少に転じたと思われるが、総じてわずかながら扱額が増えたことある程度評価できると思われる。(道央)
- 当月の菓子卸も、原材料価格が上昇し、価格の修正に歯止めがかからず、売上高については上昇している。ただ、値上げした商品の買い控えもあり、販売個数が伸びておらず、厳しいとの見方が強い。(全道)

- 中東情勢の影響により、建材商品(主にナフサ関連)の値上げ・出荷制限が続いている。電材商品においても、値上げの予告が急激に続出している。(全道)

小売業

- 前年比較 物販101.0%、金融87.3%。
- 5月の旭川はゴールデンウィークに21年ぶりの積雪となり、桜と雪景色が一体となる不思議な光景となった。一方、この時期では珍しく25度を超える夏日になったりと寒暖の激しい月となった。旭山動物園の事件で観光に影響が出るかと心配されたが、応援される方々で来園者は前年を上回り、中心市街地の人通りも賑わいを取り戻した。
- 業種別の売上では、2027年のエアコン値上がり問題の影響からか、家電が112%と好調であったが、衣料品が90%、家具・仏具が85%と前年より大きく減少した。金融はキャッシュレス化が進んでいる影響か、需要が伸びない。(旭川)
- JR帯広駅南口の大型商業施設跡地の再開発事業概要が発表された。再開発地区南側の敷地に、飲食店や日常の生鮮食品、総菜などを扱う物販店を配置する「フードホール&マーケット棟」(平屋)、生活サービスを提供する「教育・生活サービス棟」(2階建て)、「クリニック棟」(2階建て)を建設。2026年12月から順次着工、2027年4月までにはすべての施設で工事が始まる。他にも14階建てのマンションや、10階建てのホテルに駐車場等を建設中。2028年春開業予定なので、工事の進展とともに駅前の景色が一変するだろう。加えて、駅の南北の往来が増え、地域経済が活性化することを期待している。(帯広)

- 小樽産のうに、しゃこの販売が始まり、地元客の来場が増え、特売日には早朝から地元客が多数来場していた。
- 資材のビニール袋が6月から値上がりし、注文しても在庫不足で対応できないかもと連絡を受けている。商品の生魚を入れるため、各店不安視している。手提げ袋の値上げはなく、在庫もあるとのこと。
- 水産業界では商品は潤沢で、不足・押し付け販売はない。(小樽)

- 5月については、物価の高騰と中東情勢も相まって依然厳しい状況での推移となった。塗料店や自動車販売修理店では、原材料が発注数に満たない入荷状況とのことで、印刷業者も現況が長引くと経営に支障をきたしかねない状況になるのではと不安視していた。燃料販売においては、国の補助金から価格は安定しているが、給油量は前年比減とのこと。酒類卸売販売は、GWも手伝ってまあまあ数字で終えたそう。全体的には景気の不透明感から生活必需品優先の消費動向が続いている。
- 販売事業3部門の実績は、旅行業においては夏休みに向けた国内旅行の相談が動き出すも来店数は減少傾向、海外申込も数件あるものの、燃油サーチャージの再値上げで渡航減少に懸念、携帯電話販売は3Gサービス終了に伴い、来店数の減少で取扱も減、保険業は損保の大口更新があり前年クリアとなっている。(釧路)



- イラン情勢の不安定化、燃料関係の供給不安、いわゆる目詰まり？エンジンオイル他、機械油不足。(上川)
- 5月に入り、動きが止まった感じ。(全道)
- 組合の通常総会を開催。任期満了に伴う役員改選を行った。
- 加盟店からは、イラン情勢の影響による包材や商品の入荷への影響に関する声があった。(浦河)
- 今年のGWは後半に休日が続いたこともあり、前半は苦戦したものの、当連合会で例年GW期間中に準備する臨時駐車場の利用については、前年より若干ながらプラスで推移した。昨年は、アニメ映画「名探偵コナン」の反動があったが、今年は同じくアニメ「ゴールデンカムイ」の特別イベントなども催されるので、本格的な観光シーズンに向けて期待も高まる。(函館)
- 5月は連休があったが、今年はガソリン問題、物価高騰もあり、あまりお金の動きがなかった。観光も、海外の方は来ていたが、お土産・飲食での売上はあまりなかった。中東情勢の悪化に伴うガソリンその他の商品に対する不安や今後の生活での心配が多かった。入荷はカレイが中心で、ほかには価格が上がっている。(道央)

●中東情勢の影響により、包装資材の価格が上がっている。札幌市の有料ゴミ袋も出荷制限の通達が来ている。(札幌)

- 5月はゴールデンウィークもあり、物価高の影響で近郊観光の傾向が見られ、来店客が増加した。5月の和商市場は、「和商の日」のため古く販売が盛況だった。市場のパン屋さんでは新作が好評である。地元FMカシロのイベントで、参加者へのクワッソッププレゼント企画も好評であった。
- 中東情勢の悪化に伴い、発泡スチロールなどの資材が高騰し、組合員も大変な状況である。(釧路)

- エアコンが売れているが、ナフサ不足の報道もあるなど部品がない状態が続き、工事ができない店も出ている。大型テレビも好調を維持し、ワールドカップ、ボーナス商戦もあり、来月以降も売上が期待できる。
- 省エネエアコンのキャンペーンを各自自治体で実施してほしい。(全道)

- 現在、組合員(主に自動車整備・板金事業者等)の業況は、ナフサ不足の影響を受け非常に厳しい局面にある。オイル製品の流通不足や仕入価格の高騰により、通常通りのサービス提供や価格維持が困難になっているほか、塗料や関連副資材の供給遅延が生じており、作業の停滞や納車の遅れが発生している。
- ナフサ不足を背景とした、自動車関連化学製品のサプライチェーンの混乱が原因であり、各会員店では、資材調達遅れによる売上機会の損失や、コスト上昇に伴う採算性の悪化が深刻化しており、地域における安定的な自動車インフラサービスの維持に向けて懸念が生じている。(札幌)

●中東情勢の混乱が収まらない状況で、ナフサも不足している。支援金が必要。(全道)

- 当組合の農業用製品の5月上(加工品、取扱品)は、やや低調ながら堅調に推移している。
- 水処理等担当技術職員(養成要員)の求人有料サイトで募集しているが低調。
- 中東情勢の悪化から、原油高、ナフサ関連品の値上げが化成品等を中心に始まった。早期状況改善が望まれる。加工品の上代及び取引価格の値上げ交渉を開始している。(下川)

商店街

- 5月共通駐車券の利用は、前年同月比86.4%。「まちなか桜まつり」は多くの来街者で賑わった。中心市街地エリア施設での新たなイベント企画があり、今後の取組に期待。(帯広)

- 商店街加盟事業者にも多くの種類があるため一概には言えないが、部品、容器、包装関連資材の調達に困難あるところはストップするところが出始めている。大手企業が優先して調達することもあって、小規模企業は入手できない状況が広がっている。「需要があってもモノがない」や「もはや体力勝負」、「消耗戦に突入した」と話す事業者も現れている。各種団体から組合員が脱退する傾向も顕著になり、組織力の低下も懸念される。一方で、観光客による売上は堅調であり、6月に入りイベントや行楽シーズンによる売上増が期待される。
- 「モノはある」という事実関係をただ国民に知らせるだけでなく、先行きを不安視した時勢においては、たとえ供給量が確保されていたとしても物資の先行確保に走る大企業が増えることを前提に、実効性のある発表や対応が必要。(札幌)

サービス業

- 前月と同様に、中東情勢悪化の長期化による影響が大きく、シンナーや塗料をはじめとする資材の不足や高騰の影響があり、仕事があっても仕事ができないという状況の事業所は少なくないが、事故車修理の入庫台数も落ち着き、材料不足の懸念も落ち着いてくるのではないかと見込まれる。(札幌)
- 前月と同様で、状況についてはなんら良い方向への変化は見られぬ。営業用燃料重油については今のところ供給不足はないようだが、時短などで消費を減らすなどの営業。やはりこの状況が長期化すれば、営業に大きな影響が懸念される。(全道)

- 人口減少が進んで職員不足に悩む道内市町村が、行政の効率化や地域課題の解決、職員不足の解消のために、AIを積極的に活用して、スタートアップ企業や新たな事業領域を拡大したい道内中小IT企業との連携交流を始めている。ヒグマ対策、災害時のドローン活用、水産加工場で画像による異物の検知、高齢者宅の使用電力データを活用した見守りシステム、点在する集落へのドローンでの荷物配送、町内周回バスの自動運転等へのAI活用が本格化してきている。天候に左右されることや、システムの信頼性等の問題はあるが、実現に向かう動きが着々と活発化している。道内市町村は職員不足が叫ばれ、将来的に住民への基本サービスが滞るリスクも抱えて

いる。道外の市町村では、民間企業のIT社員が一時的に職員で出向して、地域課題の解決に取り組んで実績を上げていく事例もある。AIに頼る業務が数多くあることや、市町村同士が抱える同じ業務を共通化して生産性を上げられるため、道内中小IT企業の技術力やサポーター力が地方行政を補完する顕著な動きに表れ始め、今後も増加することが予測される。(全道)

- 宿泊入込数 前年比106.2%。道内及び道外客の増加、海外客は前年比減少も、前年実績を上回る集客となった。連休もあり、全体では宿泊平均単価の上昇もみられるが、収益の大幅増には至っていない。(十勝)

●中東情勢の影響により、エンジンオイルの供給が不安定になっており、調達できない商品も出てきている。(全道)

- 道北管内を管轄としているが、どのエリアもエンジンオイル等の在庫がなくなりつつあり、傘下の組合員においては、事業の継続が厳しい企業もある。当組合でもエンジンオイル等の販売はしているが、取扱のほとんどが受注停止状態。以前に注文したのも入荷が未定で、石油関連商品の入手が困難な状況が続いている。このままの状況が続けば、売上に大きく影響する。
- 北海道運輸局は企業への周知チラシに、「昨年とほぼ同量の供給を確保できています」と記載しているが、まったく現場をわかっていない。相談窓口も設けているが、窓口で状況をメールすると「どの銘柄が入手できないのか、どこからのルートが入手できないのか」等、全体的に入手できないの的的外れなことを聞いてくる。国交省はそれを聞いて目詰まりが解消すると本気で思っているか疑問である。(旭川)

- 中東情勢の影響により、自動車整備に係る油脂類の供給が滞っており、ユーザーに対する整備もストップせざるを得ない状況にある。さらに、急激な仕入値上げも進んでおり、販売価格に嫁嫁しないと経営に支障をきたす。(北見)

建設業

- 直近の国際情勢の激変により、塗装工事に必要な塗料・副資材の大幅な高騰、入手困難な資材がある状況が継続している。特に個人事業主のような会社では資材繰りが立ち行かず、施工や受注ができない状況が発生してきている。(札幌)

- 官庁工事について、新年度の工事の入札関係が始まり、5月には例年どおり、第一四半期の大量発注時期に入っているが、現状では例年と同様で、特に変わった状況ではない。設計や設備工事の不調問題も影響し、また、諸官庁の財政問題もあって、PFI方式、ESCO方式、ECI方式等の新たな方式の導入が進みつつあるが、こういった方式は大手企業を中心としたグループが受注するケースが多いため、地元業界団体としては、地場企業が工事参画を義務付けるような発注となるよう官庁側に折衝・陳情している。
- 民間工事では、特に従来報告している内容から変わったことはない。

- 中東情勢悪化に伴う石油由来製品の高騰や納期延長の影響について、現在進行中の工事に関しては今のところは大きな混乱は聞こえてきていない。今後、資材の納入が叶わずに、工事の中断や延期が増えてくる可能性が懸念される。今後発注予定の案件についても、とりあえず「着工できる工事は着工する」というスタンスで進展するものと思われる。

- 建物の建設費の相場について、昨年あたりでは感覚的にコロナ前の1.6倍ほどに跳ね上がっていると思うが、ここきて、更なる物価上昇、人件費高騰が拍車をかけ、2倍を超えているような状況と思われる。今後、建て替えが予定されている案件について、計画の延期や凍結や見直しも懸念される。

- 各官庁において、電気工事ではそれほど酷い状況ではないが、特に設備工事や設計業務について入札不調が目立っている。一因としては、公共工事労務費単価(R8年度の北海道の電工は29,100)では、民間工事の単価が3万円、4万円と跳ね上がっている中で、業者がなかなか官庁工事の入札に参加しないことにつながっていると思う。一部の官庁では見積活用型(公共単価でなく見積単価を優先する発注)が導入されている。国や各自自治体において、このように実態の相場に即した柔軟な発注方式の採用が必要である。(全道)

- 公共工事の発注により、建設業の動きが活発になり始めてきたが、運送業については3、4月の引越シーズン終了と農産物の搬送前、輸送量の少ない月であった。全般的には今後の繁忙期に期待はしているものの、建設資材の高騰や、燃料の価格が不透明な現状による事業への影響が懸念されており、景気的好転に結びつく材料が見当たらない。(北広島)

●本年度の公共上水道工事は、当初予定の8割程度の入札が完了し、当組合事業者が受注した。

- 入札にあたり、資材等の確保が不透明なこと、資材見積において商社からの見積単価が示されないこと、メーカーの見積においては工事の契約締結が前提となるなど、対応に苦慮している。
- 5月31日(日)には、地域の夏のイベント「アスパラまつり」が開催される予定となっており、名寄市民をはじめ道内の来場者で盛り上がるのが予想される。当組合員も準備等お手伝いに忙しいようだ。(名寄)

運輸業

- 農産物輸送は大幅減少。住宅設備機器も新規着工件数の減少とイラン情勢で、原材料の不足により物量が減少した。
- 飲料水・物置などの物流は活発だが、食料品は値上げ等により減少。
- 当組合員の前年比売上は、札幌近郊+0%、空知+11%、旭川+77%、十勝▲17%、釧路は減収、苫小牧+4%、函館▲13%。
- エンジンオイルや尿素、ストレッチフィルム等は、流通の目詰まりにより、価格の上昇及び納品遅れがある。(全道)

- 農産物については、昨年の作柄が悪かったため、在庫も少なく荷動きは悪い。
- 一般カーゴの動きは、石油由来製品・住宅関連の荷動きが悪くなっている。(石狩)

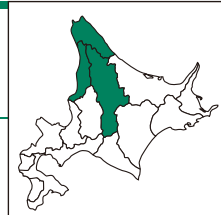
- 売上高は、前年同月比(4月)10.14%減少。
- 乗務員数は、前年同月比(5月)0.5%増加。
- 4月分チケット取扱高は、前年同月比2.03%減少。(旭川)

支部だより



上川・宗谷支部(旭川市)

所管／上川・宗谷総合振興局・留萌振興局管内
駐在職員／外川事務所長・中里主任・長谷川主事



「Meet up Furniture Asahikawa 2026」が 開催されました。

5月20日(水)～22日(金)の3日間、旭川デザインセンターや市内・近郊町の各メーカー・工房などを会場に旭川家具工業協同組合(藤田哲也理事長、組合員41名)主催の「Meet up Furniture Asahikawa 2026」が開催されました。

本イベントは例年6月に開催されておりましたが、今年は新緑が美しく、爽やかな空気に包まれる初夏の5月に開催され、「家具に会う。産地で、会う。」をコンセプトに、出展企業・団体の新作発表や製品展示、ものづくりの現場を間近に見られるオープンファクトリーなどが行われました。

会場では、来場者が職人やメーカー担当者から直接説明を受けながら製品に触れ、素材や加工技術への理解を深める姿が見られました。また、立場や分野を超えて新たな出会いや交流ができる場を設け、

コーヒーやアルコール、軽食の提供も行われ、多くの来場者で賑わいを見せていました。

令和9年には「国際家具デザインコンペティション旭川(IFDA)」が控えており、こちらは平成2年の開始以来、3年に一度開催されています。商品化を視野に入れた木製家具のデザインやアイデアを国内外から募り、審査を行う大イベントで、今年7月より募集が開始されます。

今後も旭川デザインの発展にますます期待が高まります！



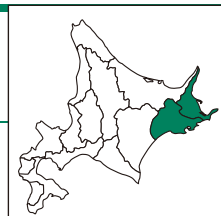
旭川デザインセンター内受付会場の様子



旭川デザインセンター内展示会場の様子

釧根支部(釧路市)

所管／釧路総合振興局・根室振興局管内
駐在職員／竹内事務所長・青木主任



「本当に、おいしい牛乳を届けたい。」

～ちえのわ事業協同組合のあくなき挑戦～

ちえのわ事業協同組合(島崎美昭理事長、組合員33名)(以下、ちえのわ)は、道東地区に限られた生産者が独自の販路で生乳を全国に届けている生産者団体です。「ちえのわ」の生乳の美味しさや、この地域を知ってもらい、生産者と消費者の距離を近くしたい、そんな思いから立ち上げたのが「NOWA」ブランドでした。まず手掛けたのは、ソフトクリームとアイスクリーム。ちえのわの生乳を使用して作るなら、高品質で本当の生乳の美味しさがわかる「ちょっと地元を自慢したくなるアイスクリーム」を作りたい。その思いから何度も試作を重ね、ようやく販売することができました。アイスクリームは、ふるさと納税や地域の店舗、ECサイトの販売で徐々に認知度が高まり、今では5種類のフレーバーを販売し、たくさんのお客様に親しまれています。

また、去年は新たにバターも手掛け、従来の販売先に加え、関東のベーカリー等にて

販売を開始。こちらもアイスクリーム同様、たくさんのお客様から好評をいただいています。組合担当者は「これからさらにお客様とちえのわの距離が縮まるよう、生乳の美味しさを伝えていきたいと思えます」と意気込みを語っていました。

同組合が取り扱うNOWAブランド商品は組合HPから購入いただけます。夏のギフトや自分へのご褒美などにぜひ購入をご検討ください。

組合HPはこちら <https://chienowa.jp>



生産者(組合員)の皆様

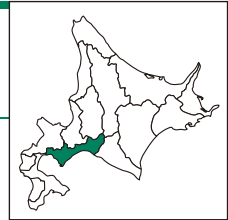


THE ICE



胆振支部(室蘭市)

所管／胆振総合振興局管内
駐在職員／若狭事務所長・水内主任



北海道初上陸！「やきとり JAPAN フェスティバル 2026 in 室蘭」開催！

日本最大級のやきとりフードフェス「やきとり JAPAN フェスティバル 2026 in 室蘭」が8月22日(土)・23日(日)の2日間、室蘭市の室蘭フェリー埠頭で開催されます。

このフェスは2023年から開催されている全国各地の焼き鳥の魅力を一堂に集めた食の大イベントであり、地域のにぎわいを創出することが期待されています。今年は「室蘭やきとり100年フード認定記念」として室蘭市で開催され、北海道では初開催となります。

室蘭といえば「室蘭や



きとり」が名物として知られていますが、その特徴は鶏肉ではなく豚肉と玉ねぎを使い、甘辛いタレに洋からしを添える独自のスタイルにあります。今回のフェスでは、こ



過去の開催の様子

うした地元の味を中心に、来場者は日本各地の個性豊かな焼き鳥の食べ比べを楽しむことができます。

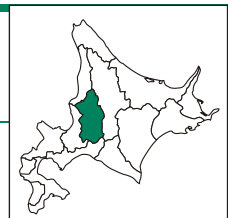
また飲食だけでなく、ステージイベントなども予定されており、家族連れから観光客まで幅広い層が楽しめる内容となっていますので、皆さまぜひお越しください！

お問い合わせ・詳細はポスター記載の連絡先または Web サイト、Instagram でご確認ください！

やきとり JAPAN フェス 2026 in 室蘭 HP :
<https://yakitori-japan-festival-muroran.jp/>

空知支部(岩見沢市)

所管／空知総合振興局管内
担当／連携支援部 田口課長・濱主任



たきかわ周遊スタンプラリーで楽しむ、初夏のまち歩き旅

滝川市を舞台に、まちの魅力を“歩いて・巡って・集めて”楽しめる「たきかわ周遊スタンプラリー」が今年もスタートしました。市内の観光スポットを巡りながら、スタンプを集めていただく大変人気の企画です。

参加方法は専用のスタンプ台紙にスタンプを集め、必要事項を記入して応募箱に投函するだけ。スタンプ台紙や応募箱は全イベント、全施設に設置しているのでどのスタンプスポットからでも始められ、観光のついでに気軽に参加できるのが魅力です。

スタンプポイントには、滝川市の名所や人気の施設が楽しめるほか、四季のイベント限定スタンプもあり、観光初心者でも“滝川のいいところ”を自然と巡る構成になっています。(以下主な施設のラインナップ)

- ・滝川ふれ愛の里(温泉・物産が楽しめる人気施設)

- ・B&G あそりバ(遊びが学びへと変わる体験型複合施設)

- ・滝川市美術自然史館(アートと歴史に触れる)

集めたスタンプ数に応じ、滝川市の特産品など豪華景品が当たる抽選に応募してみませんか。「せっかく巡るなら、あと1スポット行ってみよう」と思わせてくれるのも、当イベントの醍醐味です。

詳細情報については、ホームページをご覧ください。



滝川市観光課公式
ホームページ



たきかわ周遊スタンプラリー URL :
<https://www.city.takikawa.lg.jp/site/kanko/2213.html>
(開催期間)
令和8年5月2日(土)～令和9年2月28日(日)

中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。

概要はこちら：<https://www.smrj.go.jp/institute/asahikawa/aid/index.html>

No. 50 **経営キャラバンプログラム 企業価値を高めるデザイン経営** NEW おすすめ!

～「伝統と改革」への持続的取り組み～

【研修日時】 8月20日(木)～21日(金)

【対象者】 経営者・経営幹部

【受講料】 44,000円(税込)

詳しくは
こちら

「資源活用と環境調和」「人材育成と技能承継」「ブランディングと販路開拓」に取り組む地方企業を具体例に自社の経営の基軸となる要素、固有の価値観、存在意義を再確認し、持続的な経営戦略の実践について学びます。

- ・事例企業の代表者による講義と併せて大学校講師によるフォローアップ講義により効果的な学習の機会を提供します。
- ・事例企業の現場見学により、具体的な取り組みを実感していただけます。
- ・講師、受講生間のグループワークと交流会による受講後のネットワーク形成にお役立ていただけます。

※経営キャラバンプログラムとは、全国各地の経営好事例を通じて自社の成長に繋がるヒントを探る、中小企業大学校の新たな研修プログラムです。

No. 21 **提案営業の 考え方・進め方** NEW 札幌開催

顧客の“欲しい”に応える提案の実践法

7月22日(水)～23日(木)

8月20日(木)

受講料：29,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者

詳しくは
こちら

企業が営業活動を行う際の顧客のニーズや問題に対する解決策を効果的に提案することで、顧客満足度を高める営業手法を学びます。

No. 22 **定着につながる！ 新人・若手の指導法**

人間心理に基づく、個々に合わせた効果的な指導法

8月5日(水)～6日(木)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者

詳しくは
こちら

若手の傾向・価値観や心理的欲求を理解し、個々の特性に合った指導法を学ぶことで、部下のやる気を引き出し、定着につなげます。

No. 23 **次世代トップリーダー養成講座**

書籍では教えてくれない、
“経営マインド”を学ぶ

8月25日(火)～27日(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者

詳しくは
こちら

環境変化に適応するための経営のあり方や求められる役割・心構えについて演習を交えて学び、今後の組織の成長シナリオや自身の行動目標を検討します。

No. 46 **経営トップセミナー I** 札幌開催

両利きの経営と人的資源管理

9月11日(金)

受講料：16,000円(税込)

対象レベル：経営者・経営幹部

詳しくは
こちら

近年の経営学の最新の研究や実際の事例を通して、「両利きの経営」を実現するための理論や実践方法を学びます。

◆◆◆ 初めての方はこちらをごらんください ◆◆◆

<https://www.smrj.go.jp/institute/asahikawa/about/index.html>

資料請求や講座内容に関してお気軽にお問い合わせください。 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部
電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190
住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

<https://www.smrj.go.jp/institute/asahikawa/index.html>

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度
小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

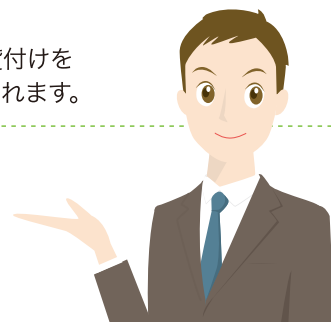
●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け
「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人
共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に
掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

オンラインで
加入申込み
受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。
制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

小規模企業共済

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

経営セーフティ共済

検索



もっともっと、 できる商工中金へ。



もっと、お客さまのニーズに応えることができる。もっと、新しいことにチャレンジできる。
それぞれが個性を活かし、未来に向かって、もっともっと「できる商工中金」へ。

企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。  商工中金

札幌支店 〒060-0002 札幌市中央区北二条西3-1-20
函館支店 〒040-0001 函館市五稜郭町33-1
帯広支店 〒080-0013 帯広市西三条南9-23
釧路営業所 〒085-0847 釧路市大町1-1-1
旭川支店 〒070-0035 旭川市五条通9-1703-81

TEL:011(241)7231
TEL:0138(35)5022
TEL:0155(23)3185
TEL:0154(42)0671
TEL:0166(26)2181

 北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階
TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109
ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>
発行日 / 2026年7月1日